【オンライン研修】

# 114. IT技術者のためのRPA入門

## 1. 研修要領

| | |
|---|---|
| ・ITSS | 2-3 |
| ・研修実施日 | 2023年1月12日(木)～2023年1月13日(金) |
| ・研修実施時間・日数 | 9:30 ～ 16:30（6時間/日） |
| ・研修会場 | 自社／自宅 |
| ・研修受講料 | 55,000円　（税別・テキスト代込み） |

## 2. 対象者

RPAの導入検討または導入を支援する立場にあるIT技術者

## 3. カリキュラムの概要

今、注目されているRPA（Robotic Process Automation）がどのような業務で活用されているのか、具体的な導入事例の解説により、対象となる業務プロセスのイメージを広げていきます。
さらに、実際の業務適用を検討することにより、PRA導入検討時のポイントを学習します。

## 4. カリキュラムの詳細

2日間（12時間）

| 科目 | | 時間 | 科目の内容 |
|---|---|---|---|
| 1日目 | 1. RPAの概要　【講義】 | 1.0h | (1)RPAとは何か／何が出来るのか<br>(2)RPAの沿革とその進化<br>(3)RPAの市場動向<br>(4)働き方改革とPRA |
| | 2. 周辺技術との類似点と相違点 【講義】 | 1.5h | (1)RPAとVBA<br>(2)RPAとRDA<br>(3)RPAとAI |
| | 3. RPAの導入事例　【講義】 | 1.5h | (1)オフィス内事務処理の効率化事例<br>(2)営業・顧客管理での活用事例<br>(3)システム運用での活用事例 |
| | 4. 代表的なRPAツール 【講義・演習】 | 2.0h | (1)RPAツールの分類<br>・PC型<br>・サーバー型<br>・クラウド型<br>(2)RPAツールの一覧とその特徴比較<br>(3)WinActor／BizRobo!<br>・RPAフリー版<br>・トライアル版など |
| 2日目 | 5. RPAの業務への適用検討 【講義・演習】 | 2.0h | (1)対象業務を選択する<br>(2)対象業務の自動化を検討する<br>(3)インプットとアウトプットを考える<br>(4)シナリオ開発と確認<br>※上記について以下の流れで運営<br>個人検討→グループワーク→クラス共有 |
| | 6. RPA導入に向けたコンサルティングの視点 【講義】 | 2.0h | (1)業務プロセスを捉える視点<br>(2)業務間の連携による合理化の視点<br>(3)新たな付加価値を創り出す視点 |
| | 7. RPAの今後の進化予測 【講義】 | 2.0h | (1)AIとの連携<br>(2)ARとの連携　など<br>◎質疑応答／総まとめ |
| 計 | | 12.0Hr | |

※最低開催人数は6名とさせていただきます。中止の場合は、開催日の2週間前までにご連絡させて頂きます。

※改善のためカリキュラムは予告なく変更させていただくことがあります。

**5. 使用教材**

オリジナルテキスト

**6. 到達目標**

1. RPAを取り巻く動向とその特徴を説明できる
2. RPAの技術と効果について説明できる
3. RPA導入の検討と支援ができる